

2020年2月2日(日)朝10:10～ 主の降誕節第6、自由交歓会等
2月第1聖餐総員共同主日礼拝式説教 日本アライアンス庄原基督教会

説教題：知恵の正しさは、その働きによって 証明される(19節)

聖書:マタイ 11章16～19節

<口語訳>

新約聖書16～17頁

マタイ 11章16～19節

<新共同訳>

新約聖書20～ 頁

マタイ 11章16～19節

<新改訳第3版>

新約聖書20～ 頁

マタイ 11章16～19節

<塚本訳>

新約聖書98～ 頁

主題:主イエス様から賜った聖霊の導き

によって主の弟子たちは、主の名による
神の罪からの救いを宣べ伝えたように、
私たちも、福音を伝えたい。

序論；

◇**マタイ書**は、**使徒マタイ**が、**ユダヤ人の立場で王なる救い主(メシヤ)なる神の御子イエス・キリスト**を証言した記録です。

◇**マタイ5～7章**は、**神の御子イエス・キリスト様**の**山上の垂訓・説教**と表現される箇所です。

◇本日の**マタイ11:16～19**は、先週の「**天の国は、激しく襲われている**」(12)(「**天の国**を人々が、**が熱心に求めている**」)を受けて、**先駆けの預言者ヨハネ**を**マタイ**は**マラキ書3:1**の「**わたしの使者**」、すなわち**エリヤ霊**を受けた**預言者**で、「**預言者よりすぐれた者**」と、**神の御子イエス・キリスト様**がほめ、高く評価された**旧約最後で最大の預言者**であると示し、**ユダヤ人指導者は、ヨハネも、神の御子イエス・キリスト様**も受け入れなかったと語っているのです。

⇒その結論として、「(神の)知恵の正しいことは、(ヨハネと人の子とによる)その業が証明した」(19)との**御子イエス・キリスト様のみことば**を**マタイ**は語っています。

⇒私たちは、今の時代の**神の証明書**なのです。

本論；

◇本日、**マタイ書11章16～19節**から主の**使信**に**思い・心vous**をとめます。

◆**マタイ11章16～19節**；使徒**マタイ**は、**神の御子イエス・キリスト様**が、**ヨハネの働き**に対し、彼を「**(先駆け)**としてきたるべき**(預言者)エリヤ**である(**マラキ書4:5,6**)と示し、「**天の国は、激しく襲われている**」と予告されたの後、ユダヤ人指導者を扱いつつ、今の時代は、知恵の正しいことは、その働きが証明すると語られました。

◇**11:7～19節**；塚本訳◆**イエス、ヨハネをほめる**

「16 だが、(気ままな)この時代(の人)を何にたとえようか。子供たちが市場に坐って(嫁入りごっこや弔いごっこをしながら)、こう言って他の子供たちに呼びかけるのに似ている。――

17 笛を吹いたのに、踊ってくれない。弔いの歌をうたったのに、悲しんでくれない。

18 なぜならその人たちは、ヨハネが来て飲み食いしないと『悪鬼につかわれている』と言い、

19 人の子(わたし)が来て飲み食いすると、『そら、大飯食いだ、飲兵衛だ、税金取りと罪人

の仲間だ』と言うのだから。しかし(神の)知恵の正しいことは、(ヨハネと人の子とによる)その業が証明した。」と、**使徒マタイ**は主のことばを語っています。

◇ **16～19節** ; 「**御子イエス・キリスト様**」は、「だが、(気ままな)この時代(の人)を何にたとえようか。子供たちが市場に坐って(嫁入りごっこや弔いごっこをしながら)、こう言って他の子供たちに呼びかけるのに似ている(16)」、「笛を吹いたのに、踊ってくれない。弔いの歌をうたったのに、悲しんでくれない(17)」、「なぜならその人たちは、ヨハネが来て飲み食いしないと『悪鬼につかわれている』と言い(18)」と、語られ、「人の子(わたし)が来て飲み食いすると、『そら、大飯食いだ、飲兵衛だ、税金取りと罪人の仲間だ』と言うのだから。しかし(神の)知恵の正しいことは、(ヨハネと人の子とによる)その業が証明した(19)」ことを示され、「**先駆けの預言者ヨハネ**」と、「**御子イエス・キリスト様**」との「(神の)知恵」の「正しいこと」は、「(ヨハネと人の子とによる)その業が証明した(19)」と、宣言されたのです。

- ⇒ユダヤ人指導者主体の「(気ままな)この時代」とを「たとえ」になぞらえ、当時の市場でなされた「結婚式ごっこ」や「葬式ごっこ」(17)を取り上げて、**御子イエス・キリスト様**は語られました。本質を捉えていない彼らの振る舞いの滑稽さを表現しています。
- ⇒逆に、「ヨハネが来て飲み食いしないと『悪鬼につかわれている』と言い(18)」、「人の子(わたし)が来て飲み食いすると、『そら、大飯食いだ、飲兵衛だ、税金取りと罪人の仲間だ』と言う(19)」言動を取り上げ、「**神の知恵**」に欠けていることを率直に示されました。
- ⇒「**天の国**」は、「**激しく襲われている**」(12)の「**激しく襲われている**」(12)言語を「力を発揮する」意味に理解し、「力づくで突入する」、「力を自ら発揮する」と、訳し、「**天の国は、激しく襲われている**」(12)を「**天の国は、突入している、激しく襲う者が、これを奪っている**」(12)」と、**SY師**は、理解しておられます。
- ⇒「**天の国は、この世に突入し**」、「**ヨハネは、殉教**」、「**御子イエス・キリスト様は、十字架の死を背負い**」というわざを成し遂げました。

- ⇒ **新しいの業を受けて**、「**天の国の実現のため神の救いの福音をこの世に突入させる・福音をあかしする時代**」です。
- ⇒ **ヨハネ**は、旧約時代に**王なる救い主(メシヤ)**を宣べ、悔い改めのバプテスマを授けて、**先駆けの預言者のわざし**、御子**イエス・キリスト様**は、**王なる救い主(メシヤ)**として、**罪の十字架を背負う先駆け**を担って下さったのです。
- ⇒ 私たちは、日々、主が背負って下さいますので、軽い十字架・罪の赦しの十字架を背負って、この新しい福音の時代に、栄光の福音にふさわしく生かされたいとねがいます。
- ⇒ **マタイ**は、**マタイ28:19、20**に見るように、ユダヤ人の救いという領域から「すべての造られた者」へと、宣教の領域が広くされています。主が再臨して、**神の国(天の国)**を完成して下さるまで、宣教の使命は託されており、時代を超えたバトンタッチが必要です。

結論；

◇**神**は、変わらない愛と思いやりの神です。

◇**マタイ書**は、**使徒マタイ**が、**ユダヤ人**の立場で**王なる救い主(メシヤ)**なる**神の御子イエス・キリスト**を証言した記録です。

◇**マタイ5～7章**は、**神の御子イエス・キリスト様**の**山上の垂訓(説教)**の箇所です。

◇本日の**マタイ11:16～19**は、先週の「**天の国は、激しく襲われている**」(12)（「**天の国**を人々が、**が熱心に求めている**」）を受けて、**先駆けの預言者ヨハネ**を**マタイ**は**マラキ書3:1**の「**わたしの使者**」、すなわち**エリヤ霊**を受けた**預言者**で、「**預言者よりすぐれた者**」と、**神の御子イエス・キリスト様**がほめ、高く評価された**旧約最後で最大の預言者**であると示し、**ユダヤ人指導者**は、**ヨハネ**も、**神の御子イエス・キリスト様**も受け入れなかったと語っているのです。

⇒その結論として、「(神の)知恵の正しいことは、(ヨハネと人の子とによる)その業が証明した」(19)との**御子イエス・キリスト様のみことば**を**マタイ**は語っています。

- ⇒私たちは、今の時代の**神の証明書**なのです。
- ⇒**ヨハネ**は、旧約最後の預言者として、エリヤの霊を受けて預言し、罪を悔い改めて、**救い主、神の御子イエス・キリスト様**を求めるように、道備え(バプテスマ<洗礼>)をしたのです。
- ⇒**御子イエス・キリスト様**も、貧しい身なりでした。
- ⇒併し、主は、**神のひとり子**であり、私たちは、**神の子たる身分**を与えられています。
- ⇒**ヨハネ**は、旧約の最大の**神の預言者**という身分を与えられていますが、**先駆け**に留まるのです。
- ⇒ I コリント1:30 塚本訳；
- 30 この神ゆえに、あなた達は(はじめて)キリスト・イエスにあるのであり、このキリストが、神から賜わるわたし達の知恵、また義、また聖さ、また(罪の)あがないになられたのである。
- ⇒私たちは、今の時代の人々に対して、**神の福音の先駆者・預言者・開拓者**なのです。
- ⇒私たちは、**神の恵み**を誇りましょう。